

8月15日[Sat]~16日[Sun]

多久山笠今年も大盛り上がり！



▲人形山、提灯山が集結し盛大な花火が打ち上げられました

8月15日・16日の2日間、多久の夏の風物詩である「第78回多久山笠」がJR多久駅北口周辺で開催されました。

提灯山の組み立てでは、「ヨイトサー、ヨイトサー」の掛け声とともに山が組み立てられ、人形山の巡行では、練習を重ねた笛や太鼓のお囃子と「エンヤー、エンヤー」の掛け声が響き渡り、力強く練り歩く担ぎ手たちの姿に沿道から大きな歓声が送られました。

2日目の夜には、約1,000発の色鮮やかな花火が夏の夜空を彩りました。伝統の重みと熱気あふれる迫力を肌で感じられる、心に残る特別な2日間となりました。

8月25日[Tue]

災害時のユニットハウス等の設置に関する協定を締結しました



▲協定書を手にする香月正則市長（左）、木村代表取締役社長（右）

株式会社システムハウスR&C（本社：東京都港区）と多久市は災害時におけるユニットハウス等の設置等に関する協定を締結しました。

この協定は、市庁舎などの災害復旧支援活動の拠点に被害が生じた際に、ユニットハウスなどを優先して提供・設置できる体制を整え、災害への体制強化を図ることを目的としています。

市役所で行われた協定締結式で、木村明文化表取締役社長は「みなさまの安全・安心の確保に、少しでもお役に立てるよう、迅速かつ誠実に対応してまいります」と挨拶されました。

8月29日[Sat]~30日[Sun]

eスポーツ体験会2026開催



▲「ぶよぶよ」に挑戦する親子

eスポーツの理解と振興を目的に「PRESS START in TAKU-e スポーツ体験会2026-」を東多久公民館で開催しました。

年齢や経験を問わず参加でき、会場には子どもから大人まで幅広い世代が訪れました。「太鼓の達人」「グランツーリスモ7」など4種類のゲームに挑戦し、和やかな雰囲気の中、親子や友人同士で声を掛け合いながらプレーする姿が見られました。

市内からの参加者は「息子は車が大好きで、グランツーリスモ7を熱心に体験していました。家族で一緒にできて楽しかったです」と話されました。今後は11月、12月、来年1月にも市内公民館で開催予定です。

（くわしくは裏表紙をチェック）

02	まちの話題
04	特集1 多久まつり
06	特集2 インフルエンザ
08	多久市からのお知らせ
11	あじさいへ行こう！
12	教育委員会だより
15	健康ノススメ
16	おたっしゅだより
18	まちのPickUPインフォメーション
22	Hi! POSE ほか

今月の論語

以約失之者、鮮矣。
約を以て之を失う者は鮮し

出典…里仁第四

思い上がって勝手にするとやりすぎ、しくじりがあります。ひかえ目に失敗はない。

今月の帰宅放送は、東原彦舎西溪校9年の一瀬結衣さんです。



多久市公式
X (旧Twitter)



多久市公式
YouTube



多久市公式
Instagram



多久市公式
Facebook

